



# 青年委員会だより



平成 17 年 11 月 1 日 (第 69 号)

(社) 青森県建築士会青森支部青年委員会

## シリーズ ピョンテクへの道

— 完結編 —

2005年10月12日 ついにその日は来た！ 韓国平澤市の建築士会との交流会に旅立つ日が！ 青年委員会より選抜された3名の精鋭・支部長・私の計5名だ。

建築士会としては初の事業に緊張の面もちで青森空港にAM11:30集合。我々と見送りの事務局長と関係者！しかしここで事件が発生！航空券を受け取りパスポートの確認をしていたら、なんとそのうちの一人が『あ、パスポート忘れた』一同、啞然！彼は、速攻で自宅に取りに行く・・・間に合うのだろうか？（オロオロ）でも、大丈夫だった！40分後彼は何事もなかったようにやってきた（正直ホットした）しかし、この先無事に韓国での交流会を成功させることができるのだろうか？

とんでもない、さい先の悪さにちょびっと不安を感じながら、PM12:55分 韓国に向けて我々は旅立った。この事件をきっかけに彼には旅の間、監視役が付くことになり、マイナス500ポイントが与えられた！これからは彼をマイナス君と呼ぼう！



↑ 出発前 だれかがいない？

3時間の空の旅を終え、PM3:40 仁川（インチョン）国際空港に我々は降り立った。

異文化の匂いを感じながら！そこには青森で今回の旅の世話をしてくれた、チョンさんの奥さん（通訳兼ガイド）が、待っていてくれた。空港を出て早速一緒にワゴン車に乗り、いざピョンテクへ！ 運転手は人の良さそうな60歳位のおじさんだ。高速道路を使い車はハイスピードで走る！車中から見る韓国の景色は、段々

と田舎の風景に変わっていった！しかし、何か違和感が無い！その風景は日本で見る風景と変わらないのだ。

田んぼ・畑・木・草 おんなじだべ〜！ただ違うのは建物！韓国は石の文化と言われるだけあって、石造の家が殆どだ！あとは、高層アパート群！人口の6割がアパート・マンション暮らしとあって、10~30階建てのアパートが連立して建っている。



↑ソウル郊外のマンション群

喜れゆく夕日を見ながらしばらく走って遂にPM6:30ピョンテクのホテルに到着！日はとっぴりと暮れ、ハングル文字のネオンの看板が我々を歓迎しているようだった。

チェックインを素早く終え、10分後本日の夕食に向かった。PM7:15、今日の夕食は名物サムゲタン（鶏肉にご飯を詰めてスープで煮た鍋料理）中には高麗人参・干しナツメ等も入っている。味は薄味！チョンさん・運転手と共にビールでカンペー（乾杯）し、明日の交流事業の成功を祈った。

夕食を終え満腹のいい気分でホテルに帰ってそのまま寝たい気分だったが、明日の最終打ち合わせが残っている。青森より持ってきたノートパソコンで最終シミュレーション！活動報告の画像を編集し、作業分担を決め、夜中の12時作業終了！



↑深夜まで最終シミュレーション

10月13日 交流日の朝が来た！AM7：30朝食 あれ？マイナス君が来ない！どうしたんだろう？寝坊か？（どこに行っても彼は津軽時間を実行している）

10分遅れで彼は来た！又々減点でマイナスポイントだ！彼は着実にマイナスポイントを増やしていった！AM8：30 チェックアウトし、ピョンテク市の迎えを待つ・・・しかし来ない！そこで、チョンさんに聞いてみた！『韓国時間って有るの？』なんと、津軽時間があるように韓国にも韓国時間があるそうだ（どこもおんなじだあ）結局20分近く遅れて迎えはやってきた！

10分後歩いて市庁に到着。3階まで行き、遂にピョンテク市長にご対面！市長室が人でいっぱいになった。会長、建設課長・職員・建築士会の方々、カメラマン等々・・・！我々は緊張の面もちで挨拶した（アンニョ・ハシムニカ）一通り挨拶を終え、懇談開始！持ってきたおみやげを渡し、又ピョンテク市側からもおみやげを頂いた。そして記念撮影と会談も進み本日の建物見学コースの資料に市長が目を通した時だった！ピョンテク士会で準備した視察に意見を言いたしたようだ。あら～なんてこと！市長の鶴の一声で視察コースが変わってしまったのだ！それは私たちより彼らが参ったかも！コースが変わったためスケジュールが狂ってしまい大幅に移動時間が増えてしまったのだ！そのため、私たちが昨日寝ないで？準備した、青森での活動報告が大幅に削られてしまった。



↑ピョンテク市長表敬訪問

場所を会議室に移し、早速自己紹介・パソコンで青森市での一般住宅の施工方法、町並みを見せ、最後に青森市の今年の積雪状態を見せた！ピョンテク側のみなさんから思わず声が！！たぶんこれはすんげえ～～と思ったに違いない！この活動報告に一番時間をかけて説明したいのに、正味1時間で報告は終わった！（いや、終わらせられたと言ったほうがいい）

着いたところは朝鮮初期に建てられたお寺！建物外壁面と内部はカラフルな原色で塗られていた！又、内部の梁組はうまく荷重を分散するよ



↑ピョンテク市庁舎会議室にて

うに組まれていた！ここで気を使ったのか誰かが坊主を呼んできた！この時もうPM12：00を回っていたのだが、ここから坊主の話は始まった。坊主はありがたいことに寺の歴史・建物の特徴等をゆっくり時間をかけて話してくれた（ありがたや）

話が終わった頃僕たちのお腹はかなり空いていた。又々バスに乗り40分かけて本日のお楽しみソイル農園の伝統家屋での昼食会に向かった！

バスの中ではピョンテク士会の事務局長が私達と常に会話してくれた。私たちは韓国の建築事情、建物の構造的なこと、地盤、断熱方法いろいろな質問をした。通訳を通して専門的な会話には苦労が有ったが、おかげでいろいろなことが分かった！このバスの中での会話が今回の交流会の中で一番の有意義な時間となったと言っても過言ではない！このバスの中でのマイナス君の活躍はめざましい物が有った！さすがこういうときは頼りになる人である。私たちが聞き難い質問・疑問を時には熱く、時には笑顔で相手の気持ちを観察しながらうまく話を聞いていた。ここで彼のポイントは一気にプラス・マイナス ゼロになった！



↑車中討論会



↑朝鮮王朝の寺院

話に夢中になってるうちにバスは着いた！時間はすでにPM1：30過ぎ！昼食は『韓国料理』小さい皿がいっぱいある。1. 2. 3. 4～12個はあるその中にはキムチ・漬物・コチュジャン・葉っぱ・もやし・・・

・・・これしか無いのか？・・・と、思っていたら 焼きたてのチヂミ・納豆チゲ（韓国では鍋のことをチゲと言う）豆腐とニラのチゲ。私は多少臭いと思いながらもそこそこ食べられたが、隣でマイナス君はうまい・うまいと食べていた。その、向かいに座っていた顔と声のでかい彼は

『わ、漬け物あんまり好きでねんだよな』と津軽弁でいいながら食もすすまなかったようだった！（ま、津軽弁分かるやつはいね～べ～）

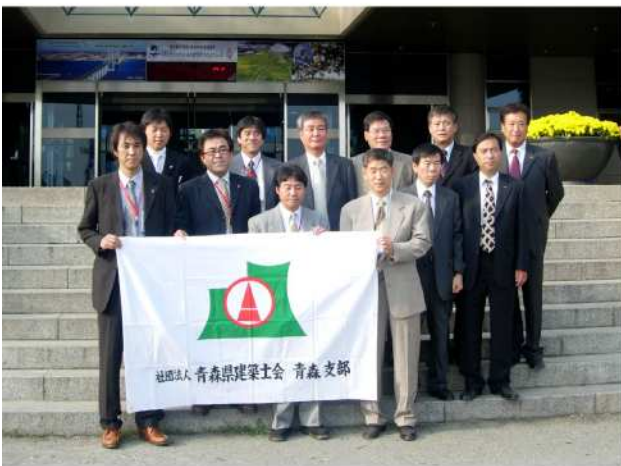
PM2：30昼飯終了！この後、農園の中を視察して回ったが漬け物のカメの多さに驚いた（こんなに食うのか？）一通り見た後、又市庁舎へ戻った（ここから又40分位）バスでは又々事務局長と会長を交えて、いろんな話ができ実のある交流が出来たと思う。



↑韓国伝統料理



↑キムチのカメ群！



↑大韓建築士協会 平澤地域建築士会と

バスは市庁舎に着いた！交流会の終わりだ。青森より持ち込んだ建築士会の横断幕をもち、最後の記念撮影！朝の記念撮影と違い顔もほころんでいたに違いない。別れの時！みなさん一人一人と握手をして私たちはお礼を言った（カムサ・ハムダ）

PM 4：30 今日の任務終了！（やった～終わったぜ）慌ただしい一日だったが、緊張感から開放され、やり遂げた充実感が残った！

さあ、残すはソウルでの焼き肉とプチ観光！観光はソウルに行く途中の市に有る韓国民族村だ！寄るだけだがこれも時間が無い！当初の予定より二時間以上遅れているのだ！でもせっかく来たのだから見ていこうということになった！民族村に着き急いで見て回った。

韓国ドラマに出てくる撮影場所に使われているという場所・建物があり顔のかい彼はチョンさんと盛り上がっていた！見学も30分程し、民族村を出発する頃にはもう6時を過ぎていた。さあ、行くぞ！今日の最後の晩飯『骨付きカルビ』をめざし、ソウルに向かった！順調にいけば七時過ぎにはありつけるぞ～と思っていたのは甘かった。

ソウルに近づき次第車は混んできた。これがソウルのラッシュか？今まで猛スピードで向かってきた車はのろのろになり、遅い夕暮れからすっかり町は暗くなっていった。予約していた焼き肉レストランには結局8時頃着いた。ホテルのチェックインを後回しにして先に晩飯ださあ～食べるぞう～と意気込んで肉に向かったのは良いが、連日の疲れがでたのか思うように箸がすすまない。それでも骨付きカルビと牛タンを注文し、ビールとお得意の韓国焼酎『眞露チャミスル』を呑み今日の交流会成功を祝い乾杯した。

この焼酎は米・麦を原材料とし1000度の高熱で焼いた竹炭で3回濾過しているそうだ。21度とアルコール度数も高くなく地元の人たちはストレートで呑むと言っていた。ストレートで呑んでみたが以外に癖がなく呑みやすい。青森の酒屋にもあるので呑みたい人は一度試してごらんあれ！1時間ほど食事してほろ酔い加減で店を後にした。

PM9：00過ぎホテルチェックイン（ホテルはコリアナホテル）

しかし、かなり良いホテルと思われるがシャンプー・歯ブラシは無い！韓国では国の方針で、環境保全のため石鹸しか置かないそうだ。

10月14日 AM5：30起床！普段でもこんなに早くは起きないのに、この旅のスケジュールは過酷だ！

AM6：30 ホテルから一路ソウル空港に向かった！途中でワールドカップの時応援に集まったという広場の前を通ったが、これがソウルで見ると有名な場所？明るい時にソウルの町をじっくり見なかったものだ。もし、又来る機会があったらゆっくりと観光したいものである。AM9：25 ソウル空港を飛び立った。

AM11：30青森空港に着いた。交流会の任務完了である。

しかし、まだこれから士会への報告のための作業が残っているのだった。

空港には事務局長をはじめ5名ほどのお迎えがあり『お疲れさま』と声をかけてもらい旅の疲れも軽くなった。しかし、いつの旅でも迎えが有るといのはうれしいものである。



↑ただいま・・・疲れました。

制約された短い時間での交流となったが、最初の一步目としての足がかりは十分出来たと思う。これを機に益々交流の輪が広がって、回を重ねていけばもっと実の有る交流会が出来ると感じました。来年ピョンテク建築士会も総勢40名程で来県したいとの意見もあったので、是非来て日本の伝統木造住宅を見学していただきたいものである。

最後にこの記念すべき第1回目に参加できたことに感謝しピョンテク市訪問交流事業の報告とする。  
(ペンネーム：モンゴル人)

編集：参加者メンバー 川村茂、福土正治  
木村智彦、大澤弘明、藤本淳

青森支部ホームページ  
<http://www.aaba.gr.jp/>



## ☆☆お知らせ☆☆

★★★青年委員会・企画委員会より

右記 11 月定例会にて『地震を学ぼう!』模擬授業の後は、いよいよ・・・

『地震を学ぼう!』本番授業

日時：11/22 (火) 午前9時～11 時まで  
(予定)

場所：青森工業高校

そしてその後は・・・

青年委員会・企画委員会合同

『地震を学ぼう!』打上げ

& 青年委員会忘年会

日時：11/22 (火) 午後6時～

会費：3,000 円 (当日徴収)

場所：韓国庶民料理 『庭』

青森市橋本2丁目 13-5 (青森銀行  
本店向かいHOTEL 2135  
の1階)

TEL：017-732-2135

いずれも事務局まで出欠をお知らせください。

## 11月定例会のご案内

※ご注意!!

今月は曜日と場所がいつもと違います。

日時 平成17年11月12日(土)  
午後1:00～

場所 建設会館 6階 大会議室

内容 『地震を学ぼう!』模擬授業

連絡先 青森支部事務局まで TEL:017-773-2878

FAX:017-723-7105

E-Mail: receipt@aaba.gr.jp

青年委員会の定例会はCPD認定プログラム  
1単位となります。

※ 単位シールをご希望の方は、確実に出席の連絡をお願いします。ご連絡の無い場合は各自にて(社)青森県建築士会HPよりCPD自己研修バーコード発行システムをご利用ください。なお、各自のログインパスワードは支部事務局までお問い合わせください。  
<http://www.aomori-aba.or.jp/>

※ FAXで送信の場合は、下記フォーマットをご利用ください。

- 青年委員会 11月定例会 11月12日(土) ( 出席 ・ 欠席 )
  - 『地震を学ぼう!』本番授業 11月22日(火) ( 出席 ・ 欠席 )
  - 打上げ&青年委員会忘年会 11月22日(火) ( 出席 ・ 欠席 )
- ( 出席 ・ 欠席 ) どちらかに○をつけてください

氏名

TEL